

試算表でのメッセージ「販売費・管理費計の印刷行数が要約科目数に足りません」の対応手順

新「会社法」の施行に伴い、「役員賞与」等の総勘定科目が追加されたため、試算表の要約印刷で「販売費・管理費計の印刷行数が要約科目数に足りません。」というメッセージが表示される場合があります。

合計残高試算表で要約印刷を行うと、「貸借対照表」で1ページ、「損益計算書」と「製造原価報告書」で1ページで印刷されます。

上記のメッセージが表示される場合、帳票を1ページで出力しようとしても、行数に余裕がないため印刷できない状態になっています。

【例】

見出し項目名	印刷行数	要約科目数
販売費・管理費計	28行	29
売上高	10	7
純売上高	-	-
売上原価	-	-
売上原価	-	-
売上総利益	-	-
販売費・管理費	28	29
販売費・管理費計	-	-
営業利益	-	-
営業外収益	6	3
営業外収益計	-	-
営業外費用	6	2
営業外費用計	-	-
経常利益	5	4
特別利益	-	-
特別利益計	4	2
特別損失	-	-
特別損失計	4	2
税引前当期利益	-	-
当期利益	2	2

総勘定科目の追加登録などにより、左側Aの「印刷行数」よりも、右側Bの「要約科目数」の方が多くなると、メッセージが表示され、要約印刷ができません。

A: 「印刷行数」とは、その項目に属する要約科目を、現在何行印刷できるのかを表しています。

B: 「要約科目数」とは、その項目に属する要約科目の数を表しています。

以下は、イメージ図です。

勘定科目名	期首残高
現金	100
預金	18,820,650
現金預金計	
受取手形	
売掛金	
未収入金	
有価証券	
当座資産計	

印刷行数「7行」

要約科目数「4つ」の場合、余った「3行」は空白行になります。
あと3つまでは科目が増えても印刷できますが、4つ目は印刷できないため、前述のメッセージが表示されます。

印刷行数の調整手順

メッセージを回避するために、[日常処理1] - [合計残高試算表] - [見出し項目設定] メニューで、行数を調節します。

見出し項目名	印刷行数	要約科目数
販売費・管理費計	28 行	29
売上高	-	-
純売上高	6	3
売上原価	10	7
上総利益	-	-
販売費・管理費	-	-
営業外収益	-	-
営業外収益計	5	3
営業外費用	-	-
営業外費用計	-	-
経常利益	-	-
特別利益	-	-
特別利益計	-	-
特別損失	-	-
特別損失計	-	-
税引前当期利益	-	-
当期利益	-	-

印刷行数	参照
《貸借対照表》	
資産 54	負債 29
	資本 8
	内訳 18

固定行数 10	純利益等 2
小計 65	5
	16
	製造原価 36
	固定行数 8
合計 65	
1 頁当たり	最大行数 66

メッセージの表示されている項目の帳票「損益」を選択します。

調整したい項目「販売費・管理費計」を、マウスでダブルクリックします。

印刷行数の数値が、要約科目数と同じ数値になるように入力し、**[Enter]**キーを押します。

(上記例の場合、印刷行数28行を要約科目数の29行に設定)

「登録します。よろしいですか?」のメッセージで、<OK> ボタンを押します。



登録後、「合計」の行数(上図の吹き出し箇所)が「66行」を超えた場合には、別の見出し項目の印刷行数を減らして、調節してください。